

《小山工業高等専門学校教育目標》

小山高専の教育に関する基本理念

小山高専は、創設時から以下のような理念のもとに教育を進めています。

『技術者である前に人間であれ』

健やかな心身 豊かな人間性 科学技術の研鑽と創造

教育方針と育成する人材像(A:準学士課程、S:専攻科課程)

豊かな人間性の涵養；

豊かな教養と専門知識を基礎にして、技術者としてふさわしい人格を有し、社会に貢献できる人材の育成を目指しています。

- A 社会人となるための素養を身につけ、環境・福祉に配慮し工業技術が自然や社会に与える影響を認識できること。
- S 社会・経済と工業技術の共生に配慮し、工業技術者としての社会的責任と倫理観を自覚すること。

豊かな感性と創造力の育成；

ものづくりを基本とする実験実習を通じて製作・設計能力を育むことに加え、新しい工学的発想につながる感性とチャレンジ精神を培い、豊かな創造力・デザイン能力・実践力を有する人材の育成を目指しています。

- A 実験実習に自主的に取り組み観察力・解析力を養い、新しい発想やアイデアを提案する習慣を身につけること。
- S 専門分野にとらわれず工業技術全般に対し知的好奇心をいただき、工業技術に関する研究計画・設計・製作およびその評価までの全プロセスをデザインできること。

自然科学・数学・英語・専門基礎科目の学力向上；

高度化する専門知識・技術の修得に必要な自然科学・数学・英語・専門基礎科目の十分な学力を有する人材の育成を目指しています。

- A 自然科学・数学・英語の基礎知識を身につけ、専門分野の基礎知識を修得していること。
- S 自然科学・数学・英語の応用知識を身につけ、専門分野の工学理論を理解していること。

高度な専門知識と問題解決能力の育成；

専門分野に関する高度な知識と問題解決能力を有し、技術革新に柔軟に対応できる人材の育成を目指しています。

- A 実践的技術者としての高度な専門分野の知識を修得し、与えられた技術的課題を解決できる能力を身につけること。
- S 開発型技術者としての高度な専門分野の課題に対する問題点を自ら発見し、その解決方法をデザインし研究を遂行できる能力を身につけること。

情報技術力の向上；

コンピュータの利用能力に留まらず、新しいアイデアを具体化し設計するための情報技術力を有する人材の育成を目指しています。

- A 情報技術に関する基礎知識と情報処理能力を有し、コンピュータを利用して適切な内容の報告書を作成できること。
- S 情報技術の応用力を身につけ、コンピュータを利用して解析力と設計力を身につけること。

コミュニケーション能力と国際感覚の育成；

優れたコミュニケーション能力とプレゼンテーション能力を養い、社会環境や文化の枠を超えて活躍出来る、国際感覚豊かな人材の育成を目指しています。

- A 講義・実験・卒業研究の内容について日本語で口頭発表・質疑応答ができることと、基本的な技術英語の文章を理解し国際的視野を身につけること。
- S 特別研究を含む専門分野の内容を学内・学外において日本語で口頭発表・質疑応答ができることと、高度な専門分野に関する技術英語の文章を理解し国際社会で活躍できる基礎能力を身につけること。

《小山高専の入学者受入方針（アドミッションポリシー）》

本校では教育目標を達成するために、学生の受入方針として次のような
キーワードを定めています。

本科（準学士課程）についてのキーワード

- (1) 科学技術への興味と基礎的学力
- (2) モノづくりや実験への積極性
- (3) 課外活動と協調性

専攻科課程についてのキーワード

- (1) 専門の基礎学力と自ら学ぶ意欲
- (2) モノづくりへの関心と経験
- (3) 日本語の表現力と英語の基礎学力